



Your dreams. Woven together.

# 2014年6月期 決算説明資料

---

2014年8月12日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部)



**1. 2014年6月期(通期)連結決算の概要**

**2. 2015年6月期(通期)連結業績見通し**



## 2014年6月期 決算のポイント - 1

### ■ 売上高は28,145百万円 <前年同期比+40.9%>

～メディカル事業・デバイス事業共に好調に推移～

#### ● メディカル事業

～需要が堅調であることに加えて、米欧通貨高の後押しにより、大幅増加～

##### ➤ 国内海外共に全地域において好調に推移

- |    |   |   |
|----|---|---|
| 国内 | [ | ✓ PTCAガイドワイヤーの売上はCCT学会(10月)以降、加速化                       |
|    |   | ✓ PTCAバルーンカテーテル「Kamui」は順調に推移                            |
|    |   | ✓ PTCAガイディングカテーテル「Hyperion」は、<br>第3四半期以降、計画以上の高い伸び率にて進捗 |
| 海外 | { | ✓ 海外は特に欧州地域において需要の伸びが強く増加傾向                             |

#### ● デバイス事業

～既存取引が好調であることに加えて、

トヨフレックスグループの連結子会社化に伴い売上高が増加～

- ✓ 主に海外向け医療部材が増加
- ✓ トヨフレックスグループの連結子会社化(2013年9月17日)に伴う売上高の増加



## 2014年6月期 決算のポイント - 2

### ■ 営業利益は研究開発費及び営業関係費用が増加するも、売上高好調に伴い大幅増益

#### ● 売上総利益は17,919百万円 <前年同期比 +32.6%>

- ✓ 売上高増加により売上総利益は増加

#### ● 営業利益は5,995百万円 <前年同期比 +37.8% >

- ✓ 研究開発費(2,714百万円)の増加 (前年同期比 +759百万円、売上高比率 9.6%)
- ✓ 直接販売への移行に伴う営業関係費用の増加など

#### ● 経常利益は6,099百万円 <前年同期比 +27.0% >

- ✓ 為替差益の減少(△489百万円)、補助金収入の計上(69百万円)

#### ● 当期純利益は4,360百万円 <前年同期比 +45.1% >

- ✓ トヨフレックス社の連結子会社化に伴う

負ののれん発生益の計上 (319百万円)

- ✓ ジーマ研究開発センターの

旧工場土地などの減損損失を計上 (△78百万円)

	為替 (単位:円)			
		US\$	88.18	BAHT
2013/06 期	EURO	112.00	中国元	14.17
	2014/06 期	US\$	101.16	BAHT
	EURO	136.78	中国元	16.48



# 決算ハイライト

	2013年6月期 実績		2014年6月期 実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	2013年11月 修正計画	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		2013年11月 修正計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	19,968	100.0	26,578	28,145	100.0	+8,176	+40.9	+1,567	+5.9
売上総利益	13,510	67.7	16,958	17,919	63.7	+4,408	+32.6	+960	+5.7
営業利益	4,351	21.8	5,546	5,995	21.3	+1,643	+37.8	+449	+8.1
経常利益	4,802	24.0	5,519	6,099	21.7	+1,297	+27.0	+580	+10.5
当期純利益	3,004	15.0	4,168	4,360	15.5	+1,355	+45.1	+191	+4.6
EPS	98.89円	-	130.69円	136.50円	-	+37.60	+38.0	+5.81	+4.4



# セグメント別売上高

	2013年6月期 実績		2014年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	17,053	85.4	21,891	77.8	+4,838	+28.4
デバイス事業	2,915	14.6	6,253	22.2	+3,337	+114.5
合計	19,968	100.0	28,145	100.0	+8,176	+40.9

(参考)

医療機器分野	18,814	94.2	24,208	86.0	+5,393	+28.7
産業機器分野	1,154	5.8	3,936	14.0	+2,782	+241.1

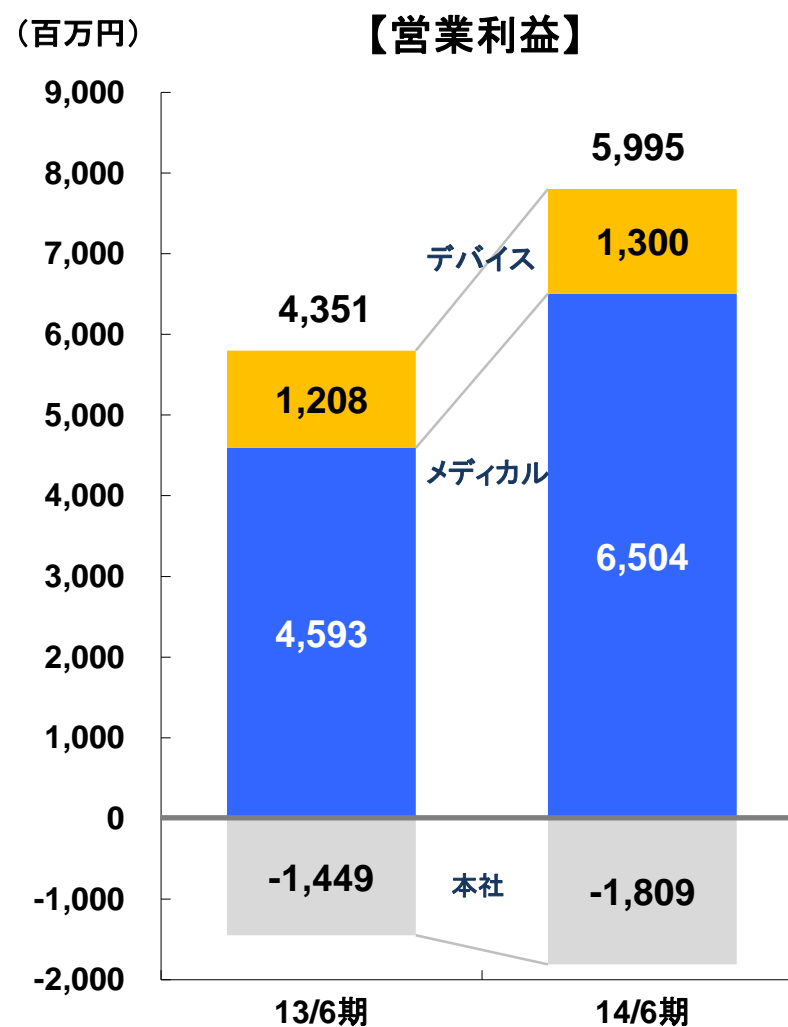
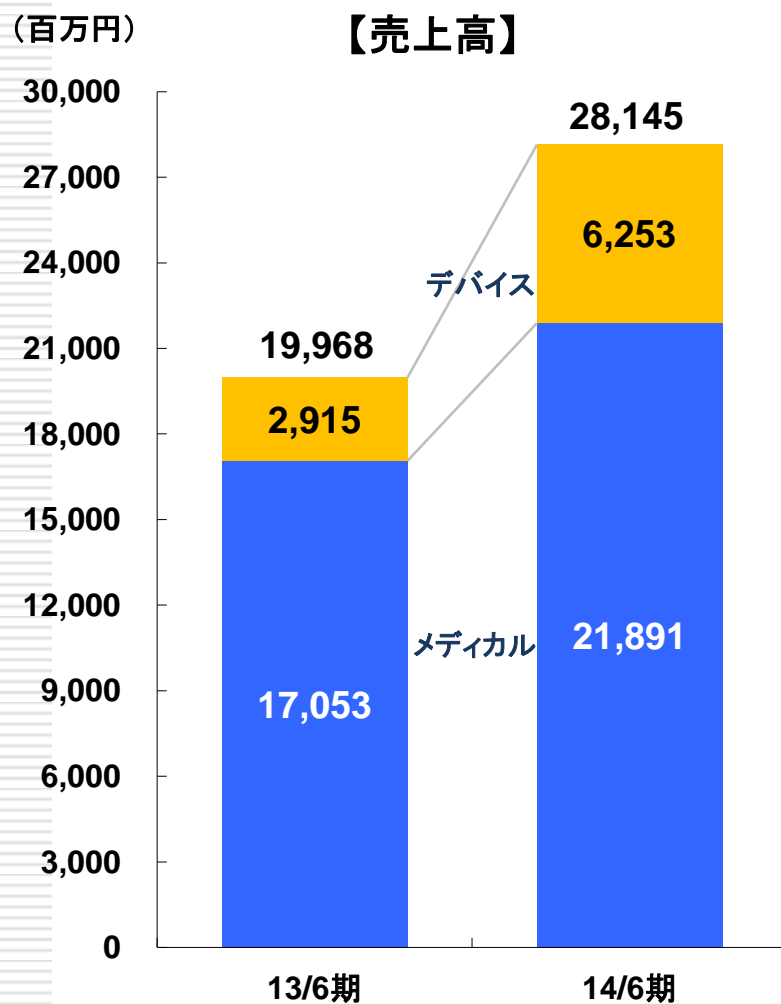


## セグメント別営業利益

	2013年6月期 実績		2014年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	4,593	79.2	6,504	83.3	+1,911	+41.6
デバイス事業	1,208	20.8	1,300	16.7	+91	+7.6
計	5,801	100.0	7,804	100.0	+2,003	+34.5
消去・全社	△1,449	-	△1,809	-	△359	+24.8
合計	4,351	-	5,995	-	+1,643	+37.8



# セグメント別の収益状況

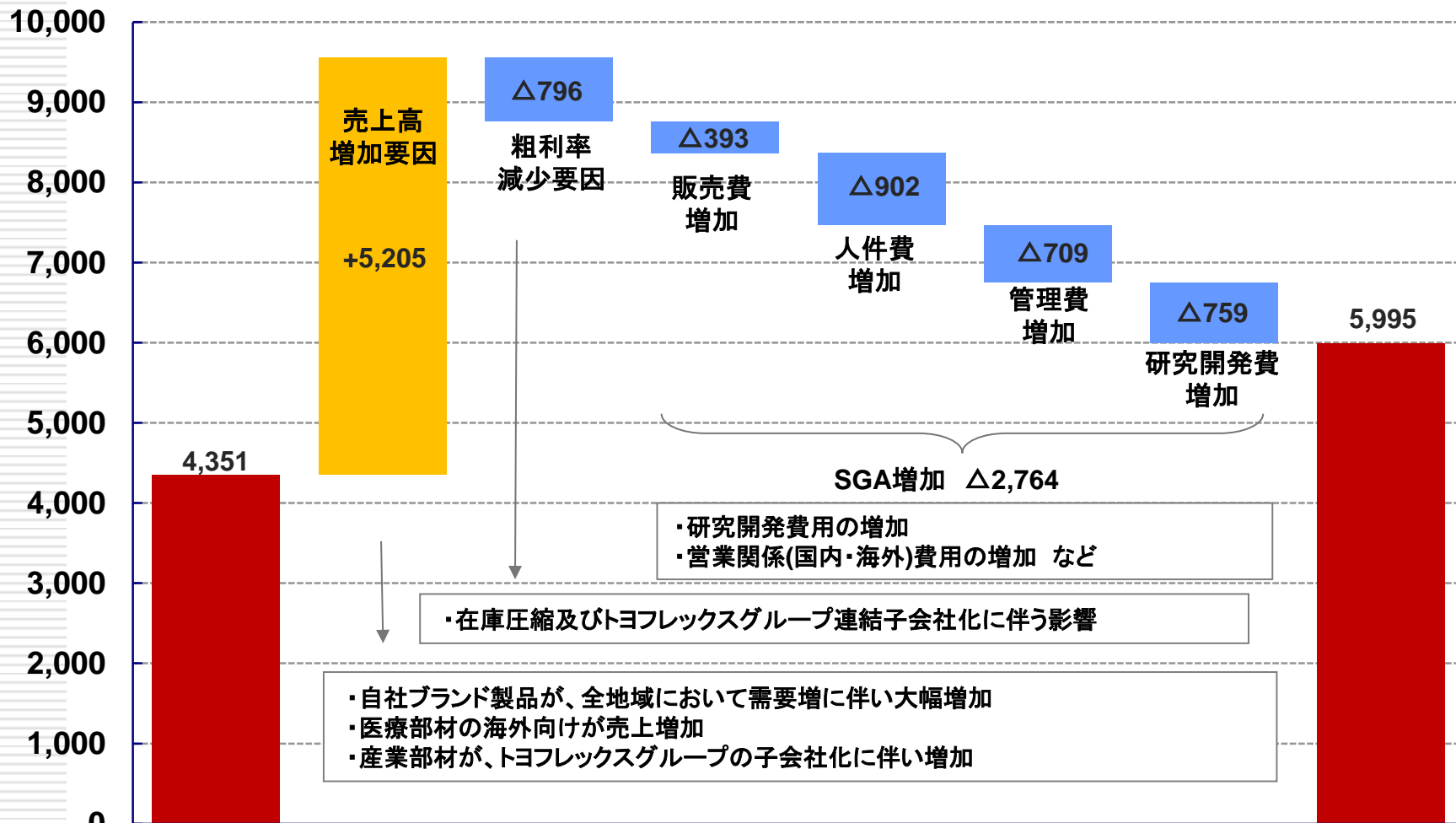






# 営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

(百万円)

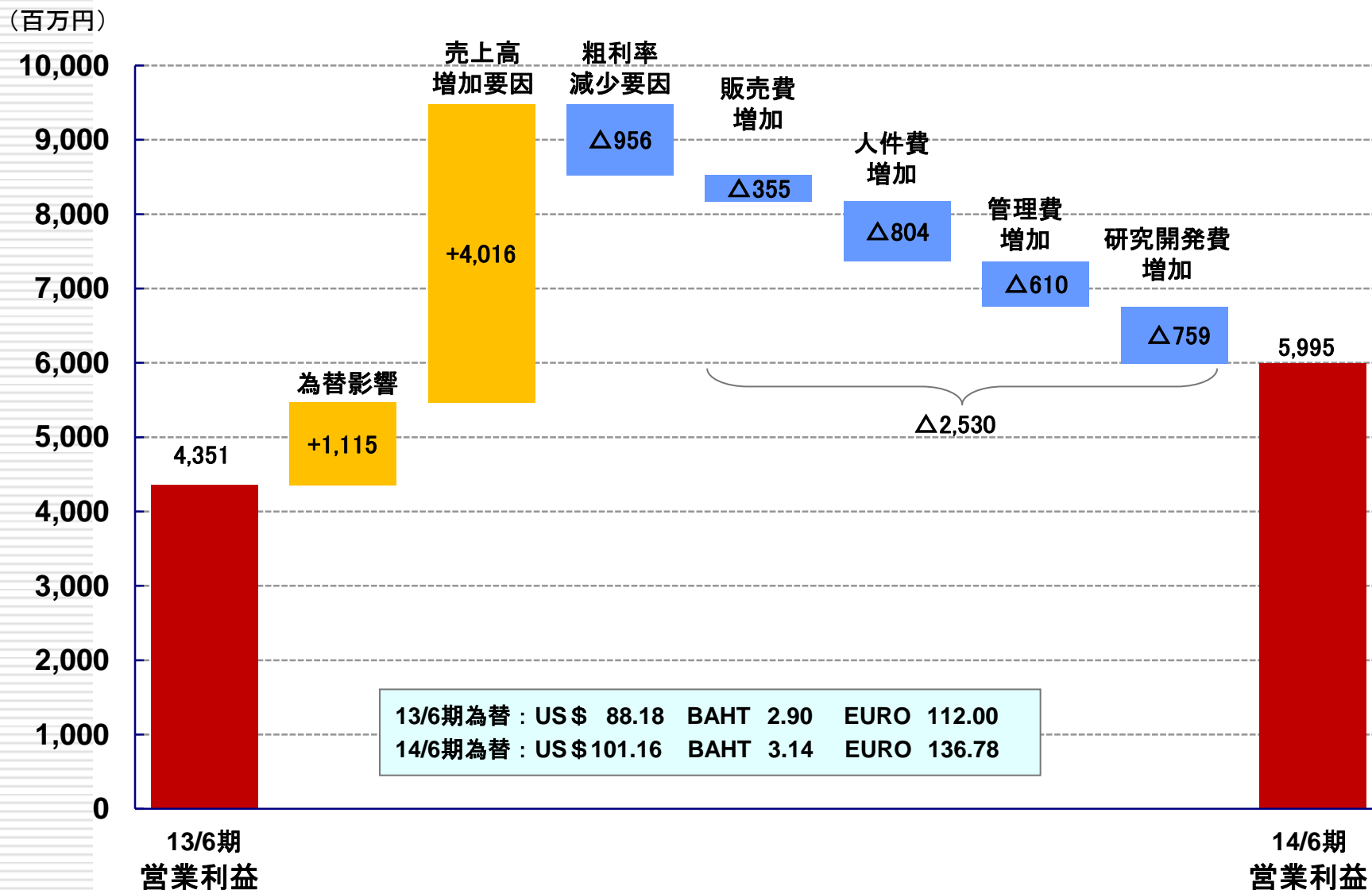


- ・在庫圧縮及びトヨフレックスグループ連結子会社化に伴う影響
- ・自社ブランド製品が、全地域において需要増に伴い大幅増加
- ・医療部材の海外向けが売上増加
- ・産業部材が、トヨフレックスグループの子会社化に伴い増加
- ・研究開発費用の増加
- ・営業関係(国内・海外)費用の増加 など

13/6期為替	US\$ 88.18	BAHT 2.90	EURO 112.00
14/6期為替	US\$ 101.16	BAHT 3.14	EURO 136.78

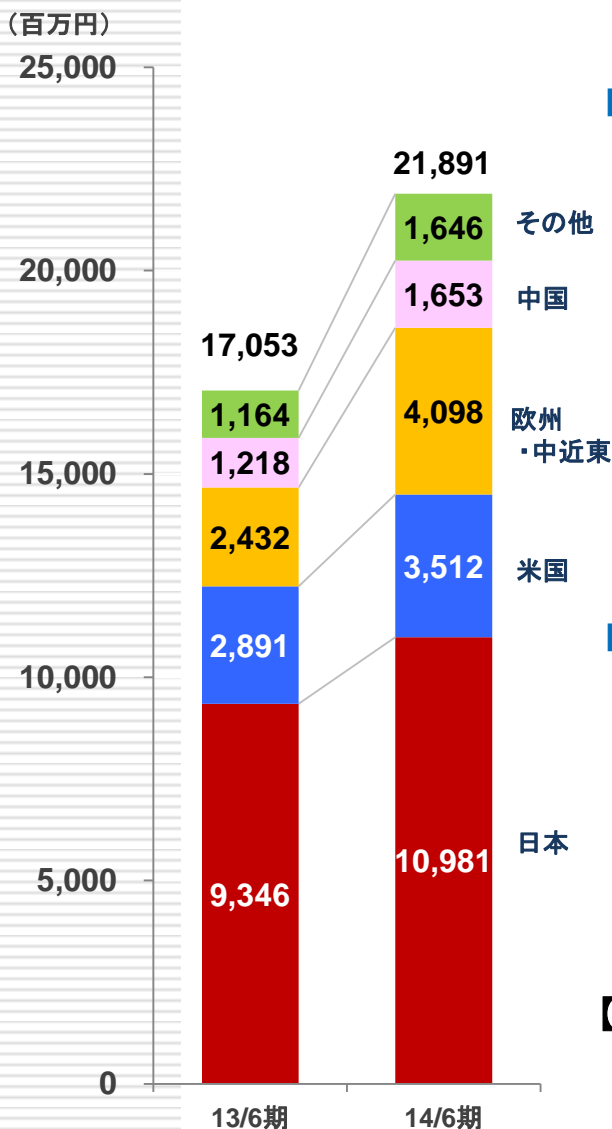


# 営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)





# メディカル事業の状況(地域別-1)



## 【売上高(前年同期比)】

■ **日本**: 償還価格下落による影響(△200百万円)あるも  
循環器系及び非循環器系分野共に好調に推移

- PTCAガイドワイヤー: GAIAの相乗効果により「SIONシリーズ」が好調に推移
- PTCAバルーンカテーテル: 新製品「Kamui」が好評価
- PTCAガイドワイヤーカテーテル: 新製品「Hyperion」は第3四半期以降高い伸び率
- 腹部血管系製品/脳血管系製品: 直販効果(2013年7月～)に伴い増加傾向
- 2014年6月末より自社ブランド製品の国内完全直販化に切替  
PTCAガイドワイヤーカテーテル(一部)、検査用カテーテル、ペリフェラルガイドワイヤーの切替  
代理店名義の病院在庫等の買取(約△3.2億円)や  
代理店在庫圧縮のため供給調整など

■ **海外**: 全地域において需要好調、米欧通貨高により更に後押し

- 米国: PTCAガイドワイヤー : 半年毎の契約本数通り出荷  
貫通カテーテル「Corsair」: 直接販売好調により増加傾向  
末梢血管系製品 : ペリフェラルガイドワイヤーが好調に推移
- 欧州・中近東: PTCAガイドワイヤー / 需要の伸びが強く引き続き好調に推移
- 中国: PTCAガイドワイヤー / 市場成長率を上回り好調に推移
- その他: PTCAガイドワイヤーを中心に好調

## 【営業利益】

- 研究開発費用及び営業関係費用の投下あるものの  
売上高好調につき大幅増益



## メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

	2013/6期	2014/6期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	88.18	101.16	+12.98	+14.7
売上高合計	17,053	21,891	+4,838	+28.4
日本	9,346	10,981	+1,635	+17.5
海外	7,707	10,910	+3,203	+41.6
米国	2,891	3,512	+620	+21.5
欧州・中近東	2,432	4,098	+1,666	+68.5
中国	1,218	1,653	+434	+35.6
その他	1,164	1,646	+481	+41.4
営業利益	4,593	6,504	+1,911	+41.6



# メディカル事業の状況(患部領域別-1)

## 【売上高(前年同期比)】

### 循環器

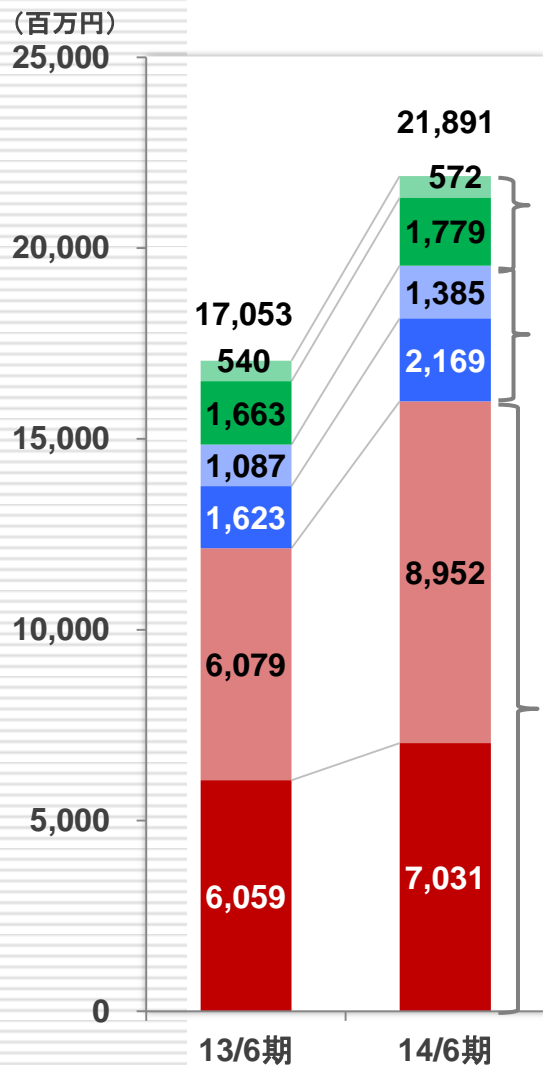
- 日本: 既存製品の成長に加え、新製品も好調に推移  
 PTCAガイドワイヤー / 「SIONシリーズ」を中心として好調に推移  
 PTCAバルーンカテーテル / 新製品「Kamui」が好評価  
 PTCAガイドイングカテーテル / 新製品「Hyperion」は第3四半期以降高い伸び率
- 海外: 全地域において、PTCAガイドワイヤーを中心として好調に推移  
 米国: PTCAガイドワイヤー / 半年毎の契約本数通り出荷  
 貫通カテーテル「Corsair」 / 直接販売好調により増加傾向

### 非循環器

- 国内: ペリフェラルガイドワイヤーの直販販売切替(2013/6末-)に伴う一時的な減少(在庫買取・供給調整)あり  
 腹部血管系・脳血管系製品: 直販効果(2013/7-)に伴い増加傾向
- 海外: 米国 末梢血管系製品: ペリフェラルガイドワイヤーが好調に推移

### OEM

- 国内: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーの増加  
 内視鏡関連製品が好調に推移
- 海外: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーの増加





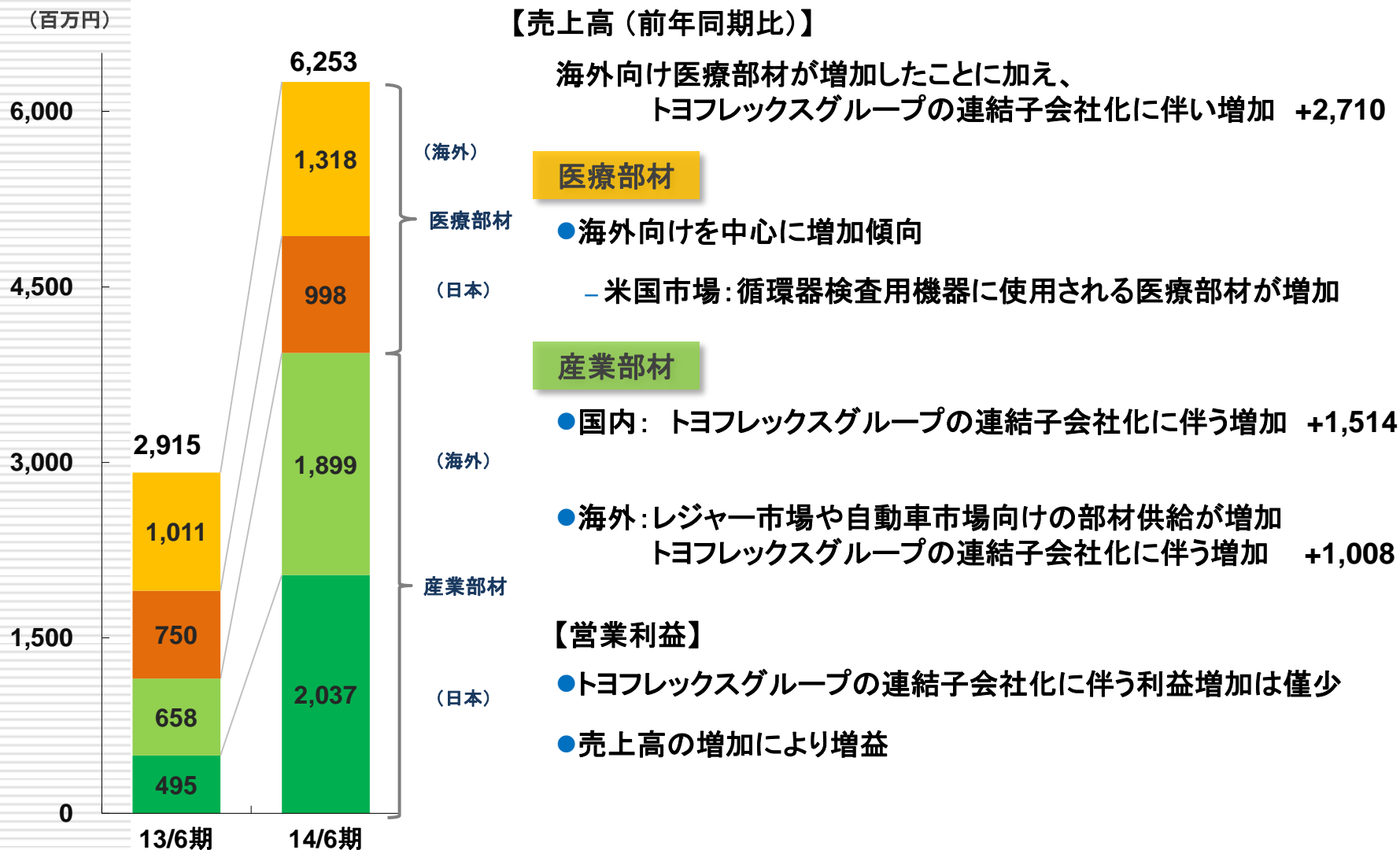
## メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)

	2013/6期	2014/6期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	88.18	101.16	+12.98	+14.7
売上高合計	17,053	21,891	+4,838	+28.4
日本	9,346	10,981	+1,635	+17.5
海外	7,707	10,910	+3,203	+41.6
循環器	12,138	15,983	+3,845	+31.7
日本	6,059	7,031	+972	+16.0
海外	6,079	8,952	+2,872	+47.3
非循環器	2,710	3,555	+845	+31.2
日本	1,623	2,169	+546	+33.7
海外	1,087	1,385	+298	+27.4
OEM	2,204	2,352	+147	+6.7
日本	1,663	1,779	+115	+7.0
海外	540	572	+31	+5.9



# デバイス事業の状況-1





## デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

	2013/6期	2014/6期	前年同期比		
			増減額	内 トヨタ レックス社分	増減率 (%)
(為替レート: ドル)	88.18	101.16	+12.98	-	+14.7
売上高合計	2,915	6,253	+3,337	2,710	+114.5
日本	1,245	3,036	+1,790	1,692	+143.7
海外	1,669	3,217	+1,547	1,017	+92.7
医療部材	1,761	2,316	+555	187	+31.5
日本	750	998	+248	178	+33.1
海外	1,011	1,318	+306	9	+30.3
産業部材	1,154	3,936	+2,782	2,522	+241.1
日本	495	2,037	+1,541	1,514	+310.9
海外	658	1,899	+1,240	1,008	+188.5
営業利益	1,208	1,300	+91	-	+7.6





## ご参考：損益の状況

	2013年6月期 実績		2014年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	19,968	100.0	28,145	100.0	+8,176	・医療機器分野が全地域において好調に推移 ・トヨフレックスグループの子会社化に伴う増加
売上原価	6,458	32.3	10,226	36.3	+3,767	
売上総利益	13,510	67.7	17,919	63.7	+4,408	・好調な売上高に比例して増加 ・トヨフレックスグループの子会社化などに伴い 売上総利益率は低下
販管費	9,158	45.9	11,923	42.4	+2,764	・研究開発費及び営業関係費用が増加
営業利益	4,351	21.8	5,995	21.3	+1,643	
営業外収益	550	2.8	203	0.7	△347	・為替差益の減少
営業外費用	99	0.5	98	0.4	△0	
経常利益	4,802	24.0	6,099	21.7	+1,297	
特別利益	0	0.0	323	1.1	+322	・トヨフレックス社の連結子会社化に伴う 負ののれん発生益の計上 319百万円
特別損失	39	0.2	90	0.3	+50	・減損損失の計上 78百万円
当期純利益	3,004	15.0	4,360	15.5	+1,355	
包括利益	5,288	26.5	4,392	15.6	△896	・為替換算調整勘定の減少 △1,903百万円

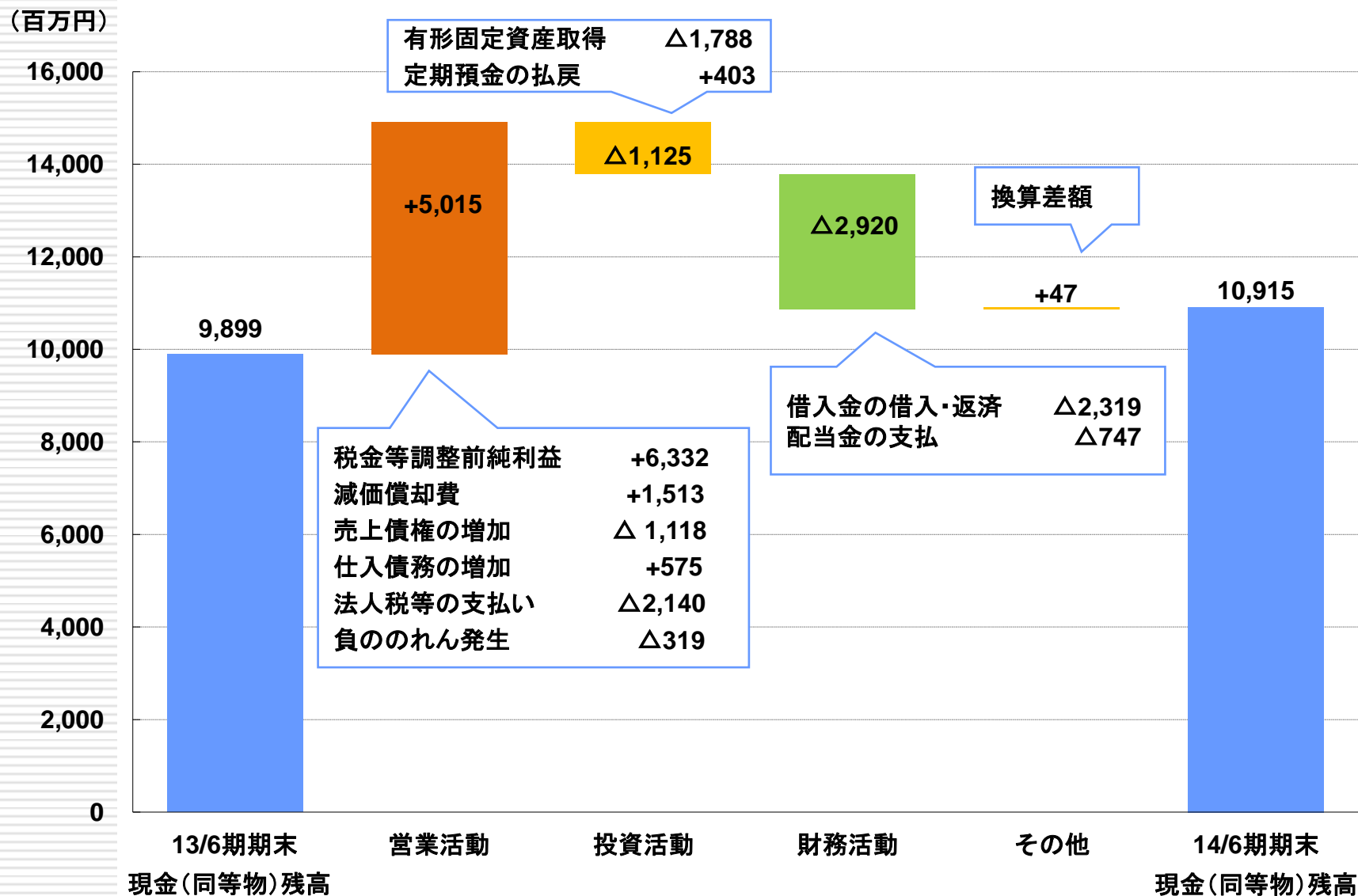


## ご参考：財務の状況

		2013年6月期 実績		2014年6月期 実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	22,343	61.1	26,408	61.5	+4,065	現金及び預金 $\Delta 647$ 売上債権 +1,875 有価証券 +1,600 棚卸資産の増加 +832
	固定資産	14,243	38.9	16,558	38.5	+2,314	有形固定資産 +1,776 投資その他資産 +490
資産合計		36,587	100.0	42,967	100.0	+6,379	
負債	流動負債	7,804	21.3	9,482	22.1	+1,677	支払債務 +884 未払法人税等 $\Delta 490$ その他流動負債 +624
	固定負債	6,857	18.7	7,747	18.0	+890	長期借入金 +521
負債合計		14,662	40.1	17,230	40.1	+2,567	
純資産合計		21,924	59.9	25,736	59.9	+3,811	利益剰余金 +3,609
負債・純資産合計		36,587	100.0	42,967	100.0	+6,379	



## ご参考：キャッシュ・フローの状況





**1. 2014年6月期(通期)連結決算の概要**

**2. 2015年6月期(通期) 連結業績見通し**



## 2015年6月期決算の見通し

主力製品PTCAガイドワイヤーのグローバル規模での持続的成長や、第2の主力製品確立に向けたカテーテル分野への新製品投入などにより、売上高増加

### ■ 売上高は32,101百万円(前年同期比+14.1%)を見込む

<増収要素>

- 国内、欧州・中近東、米国、アジア(中国含む)市場における更なる市場シェアの拡大
- PTCAバルーンカテーテル「Kamui」、PTCAガイドワイヤーカテーテル「Hyperion」の市場シェア続伸
- 国内市場におけるペリフェラルガイドワイヤーなどの直接販売切替に伴う収益改善

<減収要素>

- 医療償還価格の下落(影響金額 △760百万円)

### ■ 営業コストを中心とした費用発生あるも、売上増加に伴い大幅増益

- 営業利益は6,908百万円(同+15.2%)
  - 研究開発費用の増加(同+325百万円、売上高比率 9.5%)
  - 営業機能強化のための人件費及び関連諸経費の増加
- 経常利益は6,890百万円(同+13.0%)
- 当期純利益は4,406百万円(同+1.1%)
  - 子会社の減損損失150百万円計上

為替の前提	(単位:円)			
2014/06 期	US\$	101.16	BAHT	3.14
	EURO	136.78	中国元	16.48
2015/06 期 (予算)	US\$	100.00	BAHT	3.16
	EURO	140.00	中国元	16.35

為替変動による営業利益の  
影響・概算(主な通貨のみ)

US\$ (+1 円の影響) : 約 74百万円 増加  
 BAHT (+0.1 円の影響) : 約 132百万円 減少  
 EURO (+1 円の影響) : 約 24百万円 増加

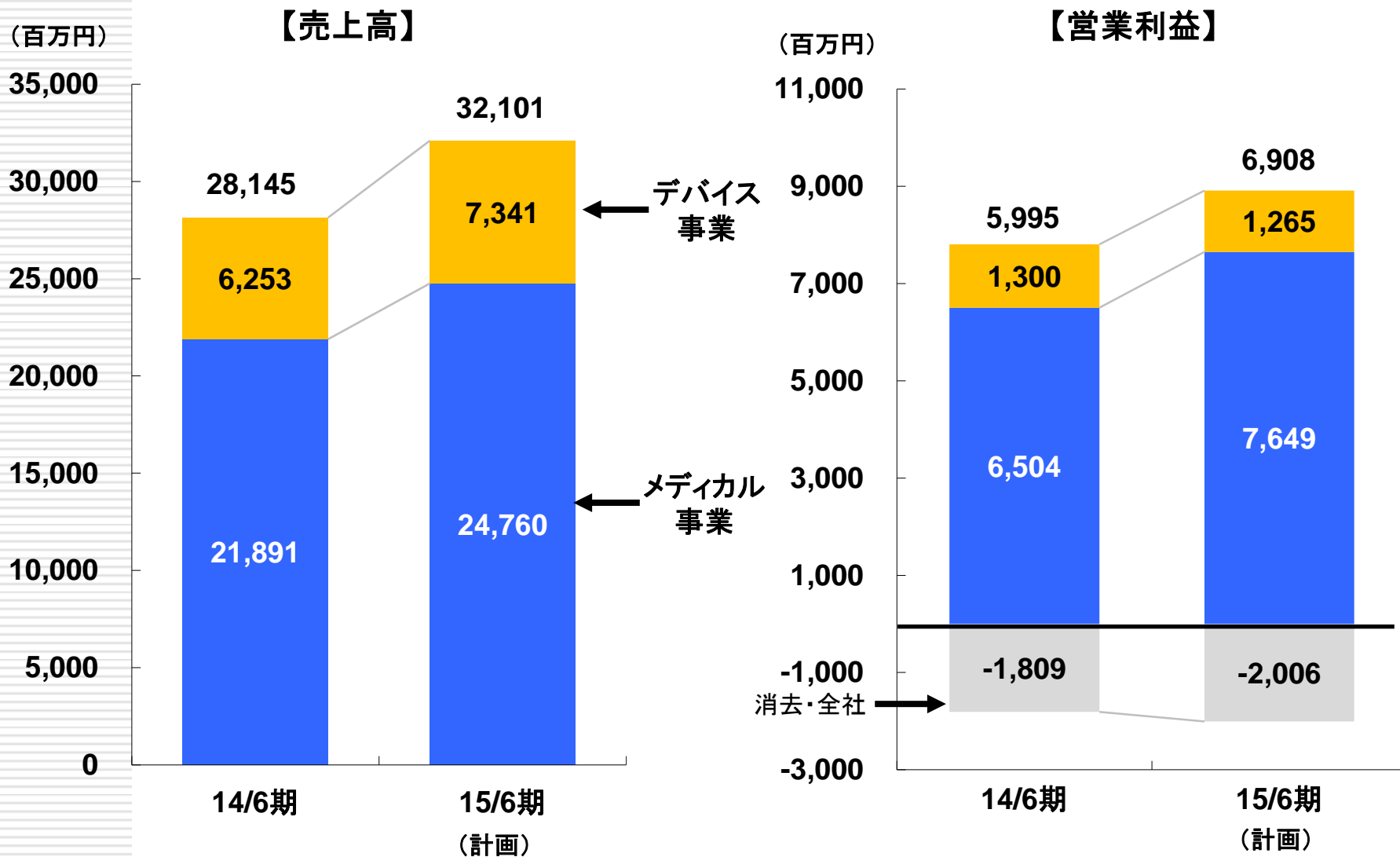


## 2015年6月期業績見通し

	2014年6月期(実績)		2015年6月期(計画)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	28,145	100.0	32,101	100.0	+3,956	+14.1
売上総利益	17,919	63.7	20,718	64.5	+2,799	+15.6
営業利益	5,995	21.3	6,908	21.5	+913	+15.2
経常利益	6,099	21.7	6,890	21.5	+790	+13.0
当期純利益	4,360	15.5	4,406	13.7	+46	+1.1
EPS	136.50円	-	137.49円	-	+0.99	+0.7



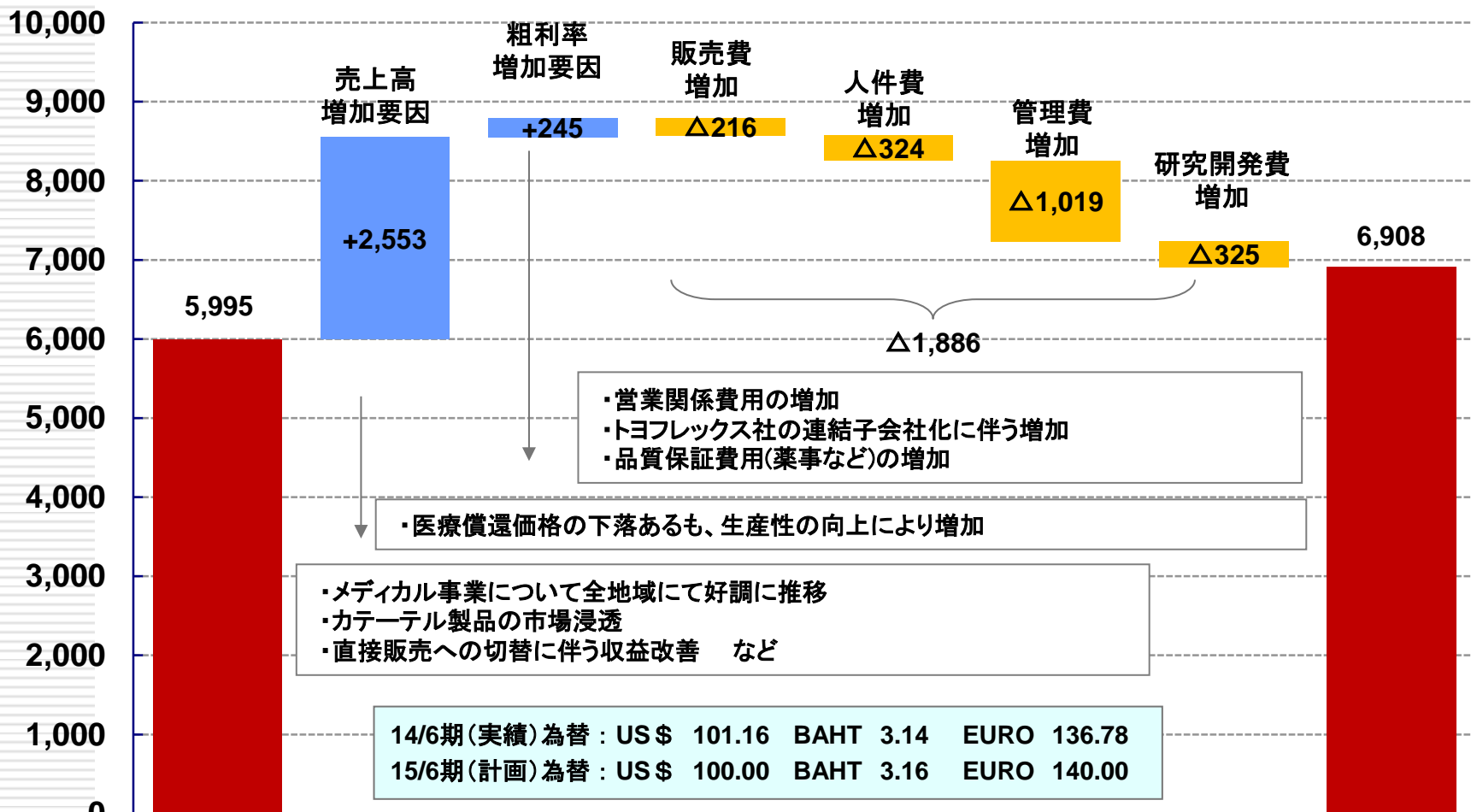
# セグメント別の収益見通し





# 15/6期計画の営業利益増減要因分析

(百万円)



14/6期  
営業利益

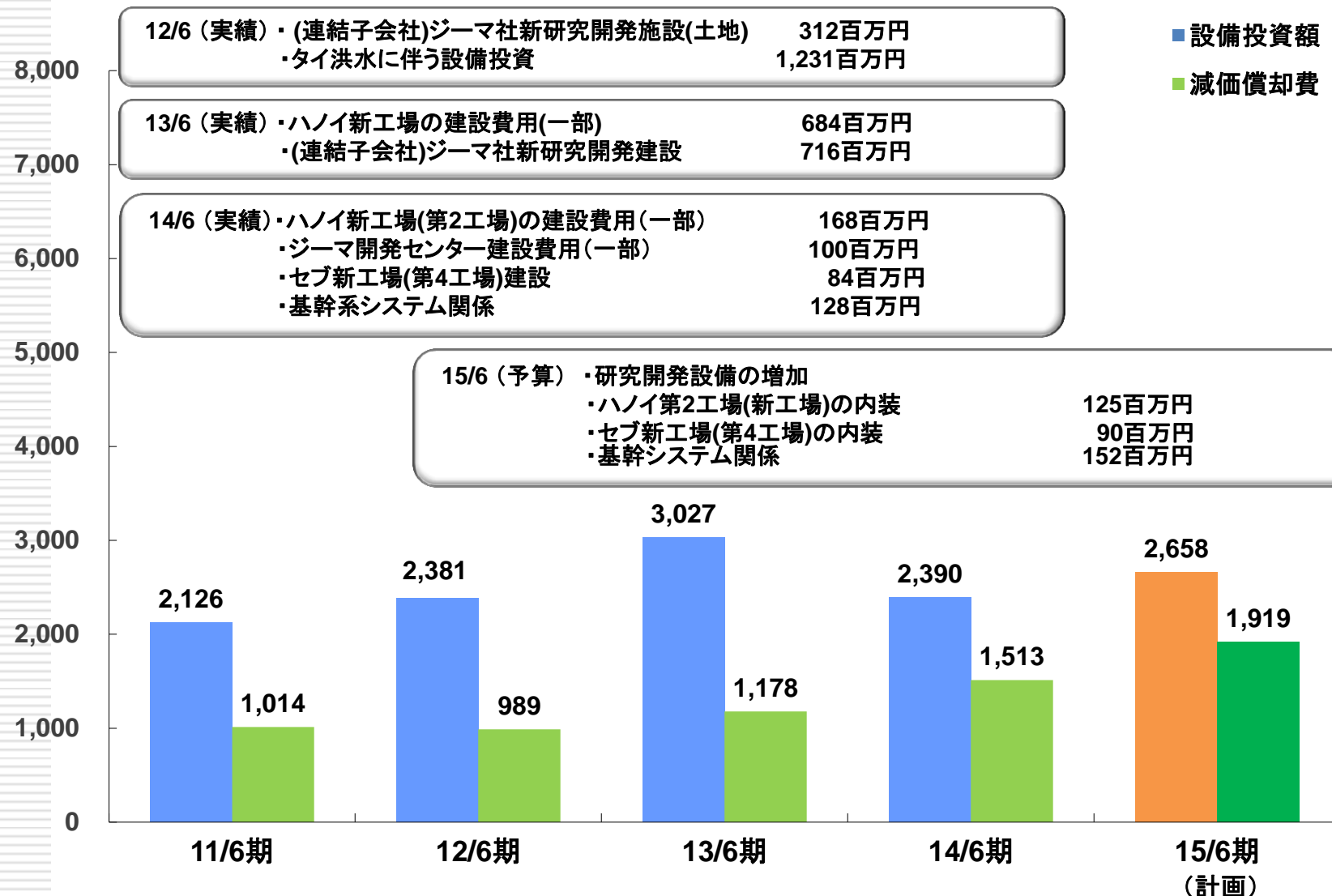
15/6期  
営業利益 (計画)





## ご参考：設備投資の実績及び計画

(百万円)



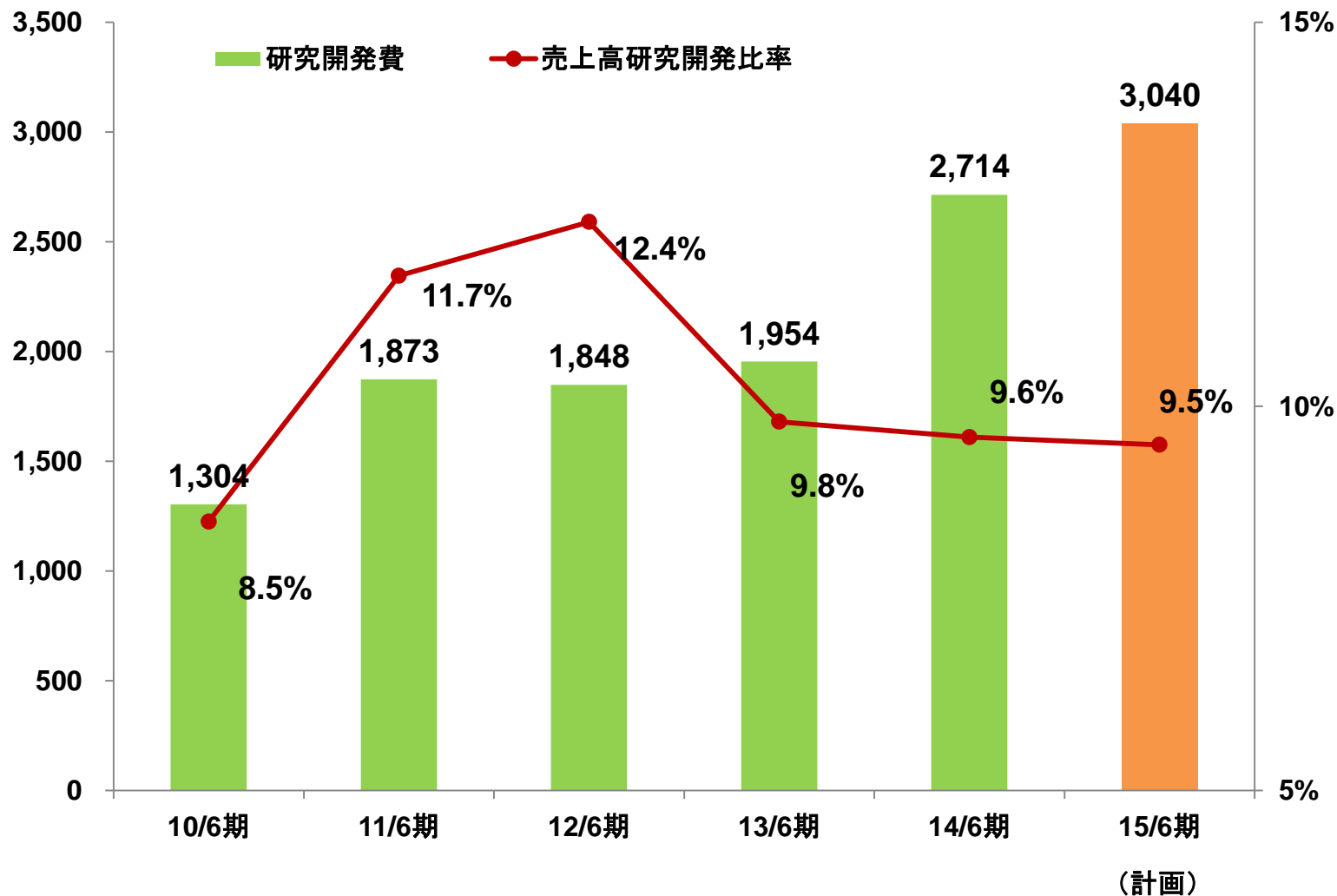
\* : 2013/6期より、当社及び国内連結子会社の建物除く減価償却の方法を定率法から定額法に変更しております。



## ご参考：研究開発費の推移

研究開発費  
(百万円)

売上高研究開発比率  
(%)





## 本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。  
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

### 【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>